

JSPEN2023アンケート調査結果

前回の本コーナーでお伝えしましたとおり、本会では、5月9日（火）～10日（水）に神戸国際展示場他で開催された第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会（JSPEN2023）の企業展示コーナーへ出展しました。

この際、来場者に対してUDF製品のサンプリングと引き換えに実施した、UDFの利用に関するアンケート調査結果の一部をレポートします。

実施日：令和5（2023）年5月9日～10日

場 所：神戸国際展示場

回収数：87件

Q. あなたの職種についてお答えください

看護師44.8%，管理栄養士・栄養士28.7%，薬剤師13.8%，言語聴覚士8.0%の順でした。看護師と管理栄養士・栄養士の比率が高いですが、アンケートの依頼は職種を選ばずランダムに行ったため、本学会の来場職種の比率に近いものと思われま

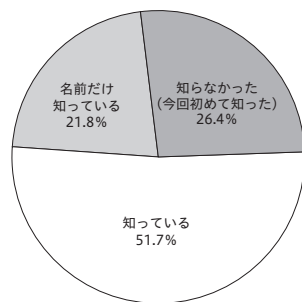
Q. あなたの所属についてお答えください

病院85.1%，クリニック4.6%，介護施設3.4%，訪問看護ステーション2.3%の順であり、本学会は圧倒的に病院勤務者にとっての情報収集の機会となっているようでした。

Q. UDF とは何かご存じですか

知っている51.7%，名前だけ知っている21.8%と合わせて73.5%の認知率でした。この結果について職種ごとに集計を行って見たところ、最も多い職種であった看護師については、知っている38.5%，名前だけ知っている23.1%と合わせて61.6%，管理栄養士・栄養士では、知っている88.0%，名前だけ知っている8.0%と合わせて96.0%

でした。管理栄養士・栄養士は食品を扱う職種でもあり、UDFの浸透が図られていることがよくわかりました。ちなみに、薬剤師では、名前だけ知っているのと知らなかったが各50.0%でした。



UDF とは何かご存じですか

Q. UDF はどんなイメージですか（複数回答）

この問いには、食べやすさの表示がある56.3%，UDFマークがついている26.4%，手間がない25.3%，学会分類にもリンクしている20.7%，物性が均一16.1%，他、献立に使いやすい，信頼できる，安心して使える，栄養計算がしやすい，保存しやすいなど，ポジティブなイメージを多くお持ちいただけている様子でした。

Q. 災害時にも冷凍食品が活用できることをご存じでしたか

本問については、今回の企業展示でメインとして配布した災害時UDF活用サポートブックに案内した内容でありましたが、知っている36.8%，知らなかった63.2%となりました。

UDFやその活用について、今後もこのような機会に積極的なお知らせを継続していく所存です。

【会議、催事等の予定】

7月14日（金）第22回定期総会，特別講演会

7月24日（月）第2回普及委員会

7月25日（火）第1回業務用WG

【UDF商品登録状況（2,224品目・5月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とりみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	11	8	7	88	4	118
冷凍食品	336	261	782	22	0	0	1,401
常温食品	254	60	226	163	2	0	705
合計	590	332	1,016	192	90	4	2,224

【会員の異動（5月）】

退会会員2社：テルモ(株)，松岡水産(株)
計90社（5月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>